

## 第3回景観づくり賞 受賞内容

### 景観づくり賞

**井上蒲鉾店** | 由比ガ浜一丁目 12 番 7 号

掲出者：株式会社井上蒲鉾店

業種：蒲鉾店

デザイナー：瓜南直子

製作者：岸本国男

- ・創業時の店舗の梁に使用されていたけやきの木を、改装時に看板として利用したものです。印象的な白い文字を配したこの看板は昭和の時代のノスタルジーを醸し出しています。これによって、お店の風格を伝え、お店への期待感を高めています。
- ・すべての看板(木の看板とのれん)が趣のある建物に調和しています。
- ・控えめな看板、建物の前に添えられた鉢や盆栽から、まち並みへの心遣いが感じられます。



**大船田園眼科** | 大船二丁目 18 番 36 号

掲出者：大船田園眼科

業種：眼科

デザイナー：岩重建築設計事務所

製作者：木の部分 - 三栄建設、切文字部分 - サインズ

- ・建物、植栽、看板が一体的にデザインされており、植栽の中で美しく映えるゲート状の看板は、松竹通りの景観に大きく貢献しています。
- ・樹木にこだわる想いが看板にも反映されており、木のゲートに切文字でデザインした看板に、上質なデザイン性を感じます。
- ・大船田園都市構想を意識したというこの看板は、地域のまちづくりに取り組む意欲を感じます。



**菊一伊助商店** | 由比ガ浜一丁目 3 番 7 号

掲出者：有限会社菊一伊助商店

業種：刃物・研ぎ専門店

デザイナー：袖看板…友人、のれん…菊一公明

製作者：袖看板…友人、のれん…不明

- ・専門店が衰退していく中で、高い技術を提供していきたいという店主のこだわりが包丁と鉈を吊るした看板から感じられます。
- ・看板の大きさや色彩で目立たせるのではなく、デザインで金物屋、研ぎ屋という業態を伝える工夫に好感が持てます。
- ・屋号をあしらった落ち着いた色彩ののれんとともに、老舗のような演出は、由比ガ浜商店街を印象づける存在で、まち並みの魅力向上に貢献しています。



## 景観づくり賞

0467Hasekamicho | 長谷三丁目 8 番 17 号

掲出者：有限会社グリッド

業種：レストラン・バー

デザイナー：加藤圭吾、濱川秀樹

製作者：さいとう工房、十兵衛工務店

- ・白壁に掘り込まれた白いプレートの看板は、控えめながらも上品に工夫され、お店の入口を引き立てています。また、路地のたたずまいに調和しています。
- ・夜間の行灯をイメージした光の演出も秀逸です。
- ・古民家の活用や看板の創意工夫には、鎌倉の歴史を重んじながら、新たな価値を築いていこうというオーナーの想いを感じます。この点は、これからの鎌倉のまちづくりにも参考になると言えます。



宗達 | 由比ガ浜一丁目 5 番 27 号

掲出者：株式会社宗達

業種：昆布佃煮販売

デザイナー：尾寄彰廣 書：榊 莫山

施工者：竹中工務店（木原千利設計工房）

- ・建物や看板などが一体的にデザインされていて、古都鎌倉の風情に合うものにしたい、伝統にのっとった新しい美を創りたいという想いを感じられます。鎌倉の歴史を重んじながら、新たなスタイルを創り出している点を評価します。
- ・看板は最小限とし、吹流しをイメージしています。風にたなびく音が近隣の迷惑にならないよう看板の素材をメッシュとし、また、看板を植栽と組み合わせるなど、鎌倉の旧市街地の落ち着いた住宅街という地域性や環境に配慮された看板です。



のっぽ動物病院 | 岡本二丁目 12 番 2 号

掲出者：のっぽ動物病院

業種：動物病院

デザイナー：宮本尚男

製作者：重田工芸

- ・少しでも建物やまち並みに合うものにしたいという院長の想いから、看板を作り替えました。地の色彩を白でなくやわらかいベージュとし、文字をテントの色彩と合わせて落ち着いたグリーンとした2色の配色です。夜間も暖かみを感じるこの配色はまち並みへの配慮を感じます。
- ・広く用いられるアクリル看板でありながら、経営者の人柄を偲ばせるようなほのぼのとした温かさがあり、看板として分かりやすく、街の人の馴染みが良いという点は今後のまちの風景を考える上で、看板だけでなく、意欲と取り組みを評価します。



## 特別賞

### 松竹メモリアルタイル

掲出者：松竹株式会社

業種：映画

製作者：瀬戸市の窯元

大船六丁目1番

鎌倉女子大学前提供公園

- ・看板として誰もができる事例ではありませんが、松竹撮影所が大船を今まで支えてきた証であり、市民に愛され、大船の歴史を伝える貴重なモニュメントであることから特別賞としました。
- ・このメモリアルタイルは、松竹撮影所の関係者や市民など多くの人からの寄付金によって制作されました。



### 豊島屋

小町二丁目11番19号

掲出者：株式会社豊島屋

業種：菓子店

デザイナー：株式会社豊島屋

製作者：正宗工芸美術製作所

- ・明治に生まれたこの鳩のマークは、今では鎌倉を代表するブランドとして定着していることから特別賞としました。
- ・白壁に黒色の太鉄線で、シンプルかつ洗練されたデザインです。
- ・鳩の看板は正宗工芸が製作、正面の看板とのれんは建長寺元管長の故菅原曇華氏の書とするなど、鎌倉の老舗ならではの工夫が見られます。地元の技術でお店づくりを心がけているという会長の想いが伝わる鎌倉のシンボリックな存在です。



### 博古堂

雪ノ下二丁目1番28号

掲出者：株式会社博古堂

業種：鎌倉彫

書：小山富士夫

製作者：小山富士夫

- ・鎌倉を象徴する伝統産業、鎌倉彫の代表店として、他に類をみない存在感を醸し出していることから、特別賞としました。
- ・地域に調和した落ち着いたデザインで建物とのバランスも良く、鎌倉彫という業種にふさわしい風格ある看板です。
- ・看板自体、陶芸家小山富士夫氏が作成し、文化人の支援があるなど鎌倉の地域性や歴史性を感じさせます。
- ・漆や油を塗るなど継続的な維持管理にも配慮しています。



## 奨励賞

J R 鎌倉駅（東口） | 小町一丁目 1 番 1 号  
掲出者：東日本旅客鉄道株式会社 鎌倉駅  
業種：陸運  
デザイナー：旧国鉄 書：鶴岡八幡宮 前宮司 故白井永二  
製作者：不明

- ・大きくなく鎌倉らしいやさしく上品な書体です。
- ・夜間照明により温かみのある演出があります。
- ・かつての駅舎の印象を現在の駅舎の外観に残しており、鎌倉の玄関口として、ふさわしいものです。
- ・建物を引き立たせる看板で、デザインは鶴岡八幡宮の前宮司によるものです。公共事業(当時、国鉄)のお手本と言える看板です。



## スターバックス コーヒー・ CHAYA MACROBIOTICS

| 御成町 15 番 11 号  
掲出者：スターバックス コーヒー 鎌倉御成町店  
株式会社チャヤ マクロビオティックス 鎌倉店  
業種：スターバックス コーヒー...スペシャルティコーヒーストア  
CHAYA MACROBIOTICS...カフェ  
デザイナー：スターバックス コーヒー・ジャパン株式会社  
建物オーナー  
製作者：不明

- ・スターバックスコーヒー...すでに周知されているトレードマークですが、設置位置や大きさなど地域へ配慮し、黒く塗装した板張りの外壁に調和させたデザインです。
- ・CHAYA MACROBIOTICS...字の太さ、大きさなどがとてもバランスがよく、外壁の木を生かしたデザインです。
- ・建物所有者と複数のテナント事業者が協力して、まち並みを創り出した好事例といえます。



## ホテルニューカマクラ | 御成町 13 番 2 号

掲出者：株式会社ニューカマクラ  
業種：ホテル  
デザイナー：志村直愛、田邊学  
製作者：鍛冶工房三嶋屋

- ・看板が設置されている建物は景観重要建築物第 27 号に指定されています。建物や背景の山並みの緑と調和するようリニューアルしており、看板、建物、樹木が調和して、印象的な景観をつくっています。
- ・駅からの視認性に配慮し、背景の緑に映えた色と切文字を使うことで、地域性への配慮が感じられます。
- ・歴史的建造物の活用事例としても評価できます。

